

■ 企画提案書評価シート

項目		評価基準	配点	
提案書の評価	基本方針	本件に対する基本的な考え方	・本業務を実施するにあたっての基本的な考え方が現実的であり、草津市の考え方と整合が図られ、業務委託による効果が明らかになっているか。	10
		事業者状況及び実績	・最近3年間での売上高・営業利益及び経常利益より、事業者としての信頼性・将来性が十分であるか。 ・組織内に自治体関連の技術者を豊富に有しているか。 ・個人情報保護・セキュリティ対策に向けた作業員(常駐者)に対する研修や教育などの取り組みが行われているか。 ・人口10万人程度の規模またはそれ以上の自治体にシステムを導入した実績または人事給与事務の受託があるか。 ・滋賀県内の市町村への導入実績があり、滋賀県独自の条例、規則についての理解があるか。	10
	パッケージ	提案するパッケージの導入実績	・人口10万人と同規模以上の自治体での稼働実績が多数あるか。	10
		提案するパッケージの考え方	・提案するパッケージのコンセプトや特徴が、クラウド環境下で有益か。 ・機能改善等利用者側の要望が採用できる仕組みになっているか。	10
	要件機能	システムの機能	・「システム機能要件確認表」で評価する。	50
	非機能要件	提案するシステムの全体像	・システム全体像が分かりやすく、且つシステム構成が適切な構成であるか。	5
		クラウド環境下のシステム構成等	・ユーザ数・端末数を十分考慮し、要求するレスポンス・データ量を確保できる提案になっているか。	5
		信頼性・安全性 (情報セキュリティ要件)	・セキュリティを確保する手法が現実的であり、且つ草津市に適した手法であるか。	10
		可用性・耐障害性要件	・障害発生時でも業務への影響を最小限にする仕組みが提案されているか。 ・バックアップ/リカバリの仕組みや手順がシンプルで、障害時のダウンタイムが最小限になる様な構成になっているか。	10
		現行システムからのデータ移行の考え方	・データ移行の手順や考え方が現実的であり、且つデータ移行の重要性を十分に理解しているか。 ・データ移行手法が、草津市にとって有益であるか。	10
		教育・研修	・新しいシステムに対する職員への教育・研修計画がされているか。 ・教育・研修に必要なマニュアル類の提供があるか。	10
		運用保守の考え方	・業務継続性(災害時含む)及びシステム品質の確保が十分に期待できるか。 ・通常の保守運用手法が現実的であり、且つ草津市に適した手法であるか。 ・問い合わせ窓口が一本化され、安定してシステムが稼働でき、草津市の要求を満足する運用保守体制となっているか。 ・法制度改正時などにおいて、費用面・運用面が考慮されているか。	50
	事務実施	事務を受託するにあたっての考え方	・事務の閑繁に柔軟に対応できる体制が確保できているか。 ・事務従事者が交代する場合の引継ぎ体制が確保されているか。 ・職員の個人情報を扱うにあたって、秘密の保持や個人情報保護の考え方が、草津市に適した手法であるか。 ・給与制度や実務手順などを従事者に対して研修を行なう仕組みが確保されているか。 ・手続に関する問い合わせに応じられる体制が確保できているか。	100
		追加提案	・草津市からの要求以外の追加提案があり、且つその内容が経費削減や効率化に繋がるか。 ・追加提案の内容が事務の電子化やペーパーレス化に寄与し、事務改善に繋がるか。 ・草津市全体の時間外勤務の縮減等の働き方改革に繋がるか。	10
プレゼン	プレゼンテーション (業務責任者のプロジェクト管理)	・システム構築や人事給与等総務事務に精通し、本業務の目的を十分に理解している。 ・本業務に対する積極的な取り組み意欲が感じられる。 ・各種要件の確定などを草津市の立場に立った考え方で実施することが期待できる。また、スケジュールを計画通り円滑に遂行できるなどのリーダーシップが期待できる。 ・要点がまとめられ、説明が判り易い。	100	
価格評価		・{(見積限度額－入札価格)／(見積限度額－最低入札価格)}×100点	100	
合計			500	